

ケアプラザからのお知らせ

地域のちょっとした困りごとに…！
「困りごと引き受け隊」



庭の雑草が増えてきたけど、腰が痛くて…

電球が切れてしまい、取り替えたいけど高くて届かない



棚を移動させたいが、重くて不安…



1人暮らしの高齢者・高齢者のみ世帯・障がいのある方などを対象に、生活の中のちょっとした困りごとをお助けします。
詳しくは、麦田地域ケアプラザまでお問い合わせください。
※ボランティア一人1時間あたり500円 活動継続のためにいただいています。

困りごと引き受け隊メンバー

マイナンバーカード申請サポート

日時：9月14日(水)、15日(木)

場所：麦田地域ケアプラザ1階

対象：区内在住で初めて作る方

必要なもの：マイナンバーが分かるもの（通知カード・交付申請書等）

★顔写真の無料撮影や申請書の記載をサポートします。

この機会にぜひ、申請ください★



作ろうと思っていたけど
機会がなかった…

。。。 区役所は遠い！

令和4年8月号(第111号)
横浜市麦田地域ケアプラザ
〒231-0849
横浜市中区麦田町1-26-2
TEL:045(664)6023
FAX:045(664)6075
発行責任者: 所長 川崎 博子

おおむぎこむぎ

気を付けて！

注意

詐欺の被害が増えています

功名な手口で、だまされてしまう人がこの地域で増えています。
山手警察署も警戒を強めており、ケアプラザも連携して詐欺防止に努めています。

例えば…

- ・区役所の職員を名乗り、還付金についてATM操作をさせようとする
 - ・リフォーム会社を名乗り、家の修理を提案してくる（屋根や床下など）
 - ・息子を名乗り、お金が必要になったため振り込んで欲しいと依頼する
- また、お金の受け取りを、代わりの人に行かせる手口が多く、このパターンがあったら「怪しい」と思ってください。

★被害を避けるためにも、息子さんなどのご家族との間に合言葉を決めておくなどして、事前に対策しておきましょう。

自分たちの地域を語り合うワークショップ（交流会）を開催！

第3地区の各町内会や地区社協のメンバー、民生委員さんたちが集まり、それぞれの地域について話し合ったり、取組を共有し合うワークショップを行いました。

「子どもの声が響くまち」「安心して住めるまち」など、これからの地域がどうなってほしいか語り合いながら、それに向けてどのような取組が地域に必要なかをみんなで考えていきました。

詳しくは中面をお読みください♪



厳しい暑さが続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。ボランティアグループ「はなことば」の皆さんが一所懸命植えてくださった花たちが元気よく咲き、ケアプラザに彩りを与えてくれています。

職員一同、暑さを跳ね返し、元気いっぱい取組んで参ります！よろしくお願いたします。

麦田地域ケアプラザ 職員一同

もくじ

- 【一面】詐欺に注意・ワークショップ開催
- 【二面・三面】各事業報告・お知らせ
- 【四面】ケアプラザからのお知らせ

横浜市麦田地域ケアプラザ

〒231-0849
横浜市中区麦田町1-26-2
TEL:045(664)6023
FAX:045(664)6075
MAIL:mugita@yokohamashakyo.jp

JR→石川町駅下車徒歩10分
バス→いずれも「麦田町バス停」下車
桜木町方面より
21・101・105・106系統
本牧方面より
101・105・106系統



麦田地域ケアプラザ
園芸ボランティアグループ「はなことば」
立ち上がりました🌸

麦田地域ケアプラザの敷地内で、お花を育ててみませんか？
植物に詳しい方もそうでない方も、年齢問わず集まって園芸の活動をしています。

園芸を通したゆる～いつながりができ始めています。
どなたでも、お気軽にご参加ください。
詳しくはお問い合わせください♪





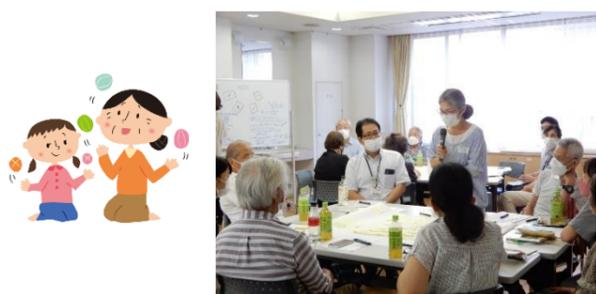

自分たちの地域を語り合うワークショップ(交流会)開催!

6月4日・7月2日の二日間にかけて、13町内会で構成される「第3地区」の地域活動メンバーが集まり、自分たちの住む地域の良いところや課題を話し合うワークショップが開催されました。



コロナウイルス感染症により、活動を停止した地域が多かったですが、そのような状況でも工夫をしながら続けているところや、話し合いを重ねて再開したところなど、隣り合っている地域でさえもお互いの地域で起きていることを意外と知らなかったということで、お互いに学び合う機会となりました。町内会同士、何か連携できることはないか?と、今後につながる内容も話し合われていました。

「生まれ育ったまちだから、恩返しをするつもりで町内会の活動をしている」、「民生委員の活動を通して地域に住む一人ひとりの顔がわかるようになり、知り合いも増え、自分も成長したとを感じる」といったお話もあり、それぞれの方がどのような思いで地域活動に励んでいるのかがわかる機会にもなりました。



どのようなまちにしたい?という問いかけに、「子どもの声が響くまち」「安心して住めるまち」など、すぐに理想のまちの像が思い描かれていました。では「安心」とは、具体的に?と話していくと、「若い夫婦が子育てしやすい」「一人暮らしの高齢者を見守り合うことができる」などの意見が一。高齢者や障がいのある方など、一人や家族だけでは生活が難しい方々を、地域でどのように支えていくのか?引き続き話し合いを重ねていきたいと感じるワークショップでした。



みんなで学ぼう!おむつなし育児って?

紙おむつ・布おむつ以外の選択肢として今注目を集めている「おむつなし育児」。ちょっとハードルが高いかも?と思う方も、大丈夫。できることからはじめてみようかな?と、育児がもっと楽しくなるお話を、講師の先生がていねいに説明していただきます。

日時: 8月6日(土) 10:30~11:30

場所: 麦田地域ケアプラザ 多目的ホール

参加費: 無料

定員: 20名

対象: プレママ・プレパパ、おむつはずし前・中のベビー&キッズのママ・パパ、お孫さんのいる方など



講師: 浅井ちえろさん
おむつなし育児
アドバイザー

申込・お問い合わせは
麦田地域ケアプラザまで!



立野小学校放課後キッズクラブの子どもたちが、七夕飾りを作ってくれました♪



7月6日の「読み聞かせ会」では、七夕前日ということで、集まった親子さんたちと笹の葉っぱを七夕飾りで飾り、七夕を楽しみました(^)/七夕飾りは、立野小学校の放課後キッズクラブのキッズたちが、心を込めて作ってくれたもの。折り紙で色々な形の飾りを作ってくれました♪読み聞かせ会に参加した親子さんたちも、笹にたくさん飾りをつけて、楽しんでいました☆
短冊に書いたお願い事が、叶いますように。

立野小学校放課後キッズクラブの皆さん、どうもありがとうございました(*^^*)



どれにしようかな?
飾りを選んでいきます♪



ありがとう
ございました!



障がいへの理解を広げる「山手オープンタウン」 ヒューマンライブラリ「大人の発達障害」



今回のテーマは「大人の発達障がい」。一見、いわゆる「障がい」があるとはわからなくても、繊細で、身体や心に色々とため込んでしまい、日常生活を送ることさえ難しくなってしまう方もいます。今回の「本」は、鈴木仁さん。わかりづらい障がいについて、自身の経験をていねいに振り返り、わかりやすく紹介していただきました。自分の特性を理解することで、周囲にも理解してもらおう。その過程で、自分の役割を見つけていく。色々な人の背中をそっと押してくれるようなお話でした。山手オープンタウンのYouTubeチャンネルで、これまでのお話が聞けるので、ぜひご視聴してみてくださいね。



→山手オープンタウン YouTube チャンネル!